

○ 住まいの衛生シリーズ ○

ハ チ

仙 台 市

■お問い合わせ

各区保健福祉センター衛生課へ

青 葉 区保健福祉センター衛生課

電話 225-7211 内線6727~6729

宮城野 区保健福祉センター衛生課

電話 291-2111 内線6724~6726

若 林 区保健福祉センター衛生課

電話 282-1111 内線6724~6725

太 白 区保健福祉センター衛生課

電話 247-1111 内線6724~6725

泉 区保健福祉センター衛生課

電話 372-3111 内線6724~6726

## スズメバ

春から秋の期間に  
この期間に、刺激を与えたり接触する

## チの一生

ハチは活動します。  
とハチは巣を守るため人を攻撃します。

5月  
【巣作り開始】



女王ハチ1匹で巣作りをはしめる。

6月  
【共同営巣期】



働きハチが羽化し、巣作りと幼虫の世話をする。  
女王ハチは産卵に専念する。

12月～4月  
【新女王ハチ  
の越冬】



女王ハチは、土の中や朽木の中で冬を越す。

7月～9月  
【繁殖期】



働きハチは150匹～300匹にもなり、  
最も危険な時期である。

10月～11月  
【雄立ちと交尾】

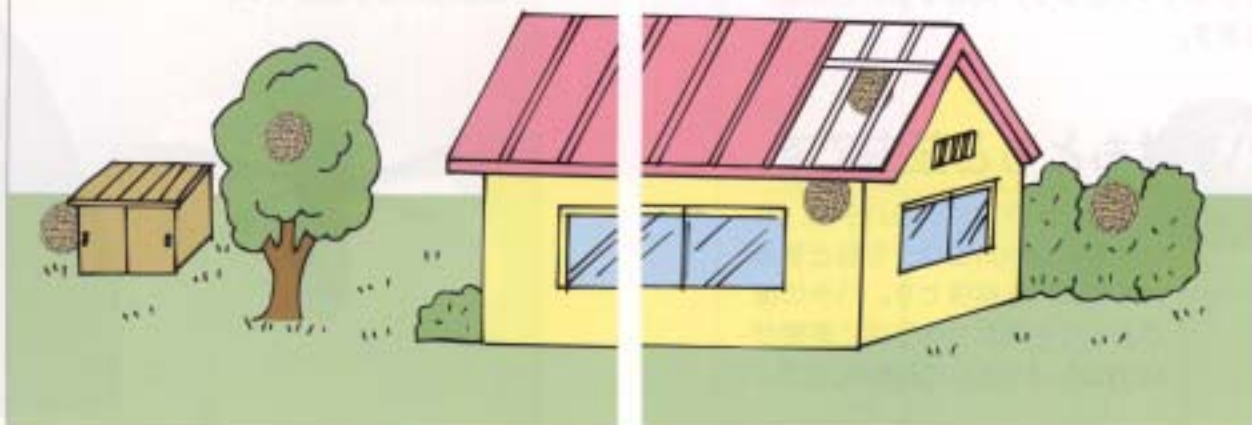


新女王ハチは交尾して、越冬の準備に入る。  
他のハチは死んでしまう。

9月～10月  
【新女王ハチと  
雄ハチの羽化】



### ◆巣を作りやすい場所





# スズメバチとその他のハチ

ハチや巣の形で、ハチの種類を見分けることができます。

## オオスズメバチ

【体長】45~27mm。最も大型。  
土中や樹洞に巣をつくるので、住宅には棲めません。樹液や昆虫をエサとします。また他のスズメバチの巣を襲い全滅させ、巣の中の幼虫をエサとすることもあります。最も攻撃性があり危険です。



## コガタスズメバチ

【体長】29~22mm。キイロスズメバチよりやや大きい。  
初期の巣の形に特徴があります。生垣や庭木に巣をつくり、まれに軒下にもつくります。比較的おとなしく巣や巣のついた枝に触れない限り、刺されることは少ないです。巣の大きさは、15cm位です。



初期巣

## クロスズメバチ

【体長】18~11mm。小型。  
巣は土中につくることが多いです。まれに軒下や家の壁にもつくるので、住宅地でも見られます。  
攻撃性はやや弱いですが、草刈り作業や巣の上を歩いたときなど、巣を刺激した時に刺されます。



## キイロスズメバチ

【体長】28~18mm。中型。  
樹木や家の軒下、天井裏などに巣をつくります。住宅地の環境に適応しやすく、樹液や昆虫のほか飲み残したジュースもエサとします。巣は黄色と茶色の網模様が特徴で、40cm以上になります。攻撃性があり危険です。



## アシナガバチ

フタモンアシナガバチ、キアシナガバチ、コアシナガバチなどが最も多く見られます。軒下や庭木に巣をつくります。攻撃性はほとんどないが、巣を刺激すると攻撃します。巣の形でスズメバチと見分けることができます。巣の大きさは、10cm位です。



## ミツバチの分封(巣分かれ)

春から初夏の晴れた日に見られます。これは、新女王が生まれる直前に、旧女王が働きバチの半数を連れて巣立ち、新しい巣をつくる場所を探しているのです。近づいたりいたずらしなければ危険はありません。巣をつくる場所がきまる(数時間から数日間)と飛び去りますので、静かに見守りましょう。



## 巣を見つけたら…

- ・巣に近づかない。
- ・石を投げたり巣を揺らすようないたずらをしない。
- ・スズメバチの巣であるか確かめる。
- ・スズメバチの巣の駆除は大変危険なので専門業者に依頼する(有料)。

## 刺されたら…

- 【症状】 動悸・めまい・吐き気・じん麻疹・発熱など
- 【応急手当】
- ・刺された部分をよく水で洗い流し、冷やす。
  - ・抗ヒスタミン剤含有ステロイド軟膏をたっぷり塗る。

一刻も早く(30分以内)  
病院で手当てを(救急車  
119など)  
受けてください。

※前に一度刺され、ハチアレルギー抗体をもっている人やアレルギー体質の人は、過剰なアレルギー反応(アナフィラキシーショック)により、死亡することがあります。

## ハチはもともと益虫です

スズメバチやアシナガバチは、庭のイモムシやハエやクモなどを捕まえて食べる益虫です。ハチの巣があっても私たちの生活に影響がなければ、そっとしておきましょう。